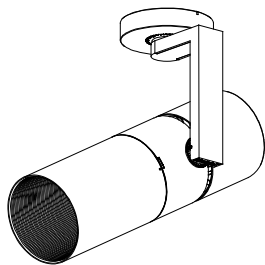


## 姿図



## 仕様

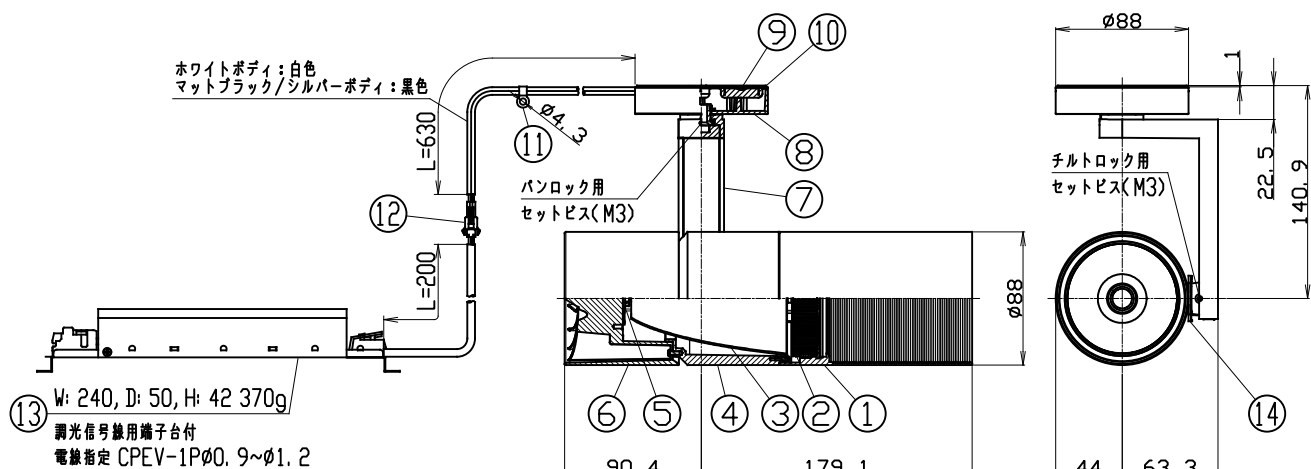
- 光源 LEDモジュール(装着済)
- ボディ ホワイト(W)、マットブラック(M)、シルバー(S)
- 配光 ナロー(N)、ミディアム(M)
- 首振り角度 上10度 下90度
- 回転角度 380度
- 調光方式 PWM制御方式(P1)
- 入力電圧 100V±6%、200V±6%、242V±6%(専用ドライバー入力)
- 入力電流 0.502A(専用ドライバー100V入力時)  
0.249A(専用ドライバー200V入力時)  
0.208A(専用ドライバー242V入力時)
- 消費電力 50.1W(専用ドライバーを含む、100V入力時)  
49.4W(専用ドライバーを含む、200V入力時)  
49.7W(専用ドライバーを含む、242V入力時)  
※消費電力はJIS C 8105-3の試験測定方法による  
定電流型(50/60Hz共用)
- 専用ドライバー
- 器具入力電圧 36.8V
- 器具入力電流 1.2A
- 調光信号入力電流 2mA
- 質量 1.6kg(専用ドライバー込み)
- パン、チルトロック用工具付属

## 製品コード

MMP-130S/5H/W・M・S/MS/N・M/40B27/P1/1  
MMP-130S/5H/W・M・S/MS/N・M/40B30/P1/1  
MMP-130S/5H/W・M・S/MS/N・M/40B35/P1/1  
MMP-130S/5H/W・M・S/MS/N・M/40B40/P1/1

## オプション

フルディフューザーレンズ MLA-130/DF01  
セミディフューザーレンズ MLA-130/DS02  
フルスプレッドレンズ MLA-130/SF01  
セミスプレッドレンズ MLA-130/SS01  
エッジコントロールレンズ MLA-130/EC02  
シャープナー(N配光専用) MLA-130/SH01

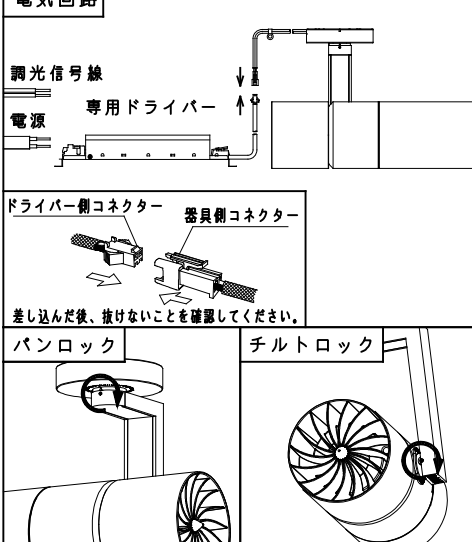


	品名	材質	概要
1	フード	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
2	オプションホルダー	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
3	リフレクター	アルミ	
4	ボディ	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
5	LEDモジュール		
6	ソケット	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
7	アーム	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
8	マグネットケース	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
9	マグネット		
10	マグネットカバー	樹脂	滑り止めシート適用
11	セーフティクリップ	真ちゅう	
12	セーフティコネクター	樹脂	
13	電源ドライバー		PWM制御方式調光対応
14	チルトプロトラクター	樹脂	

## ご注意

- LEDにはバラツキがある為、同一品番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでラジオ・テレビ等を使用しないでください。雑音が入る場合があります。
- 器具の改造は危険ですので、絶対に行わないでください。
- 灯具を上向きに照射しないでください。発光部にホコリが積もり、火災の原因になる恐れがあります。
- ドライバーは専用ドライバーを使用してください。
- 1次側電線は、直接専用ドライバーに接続してください。
- 電気回路への接続の際には、JIS C8155規格に沿って容量計算してください。
- 調光器は適合調光器(PWM制御方式): SX-CD1500PWM/V2(別売)を使用してください。
- 器具は、照射物より0.3m以上離してご使用ください。
- 周囲温度0℃～35℃の範囲でご使用ください。
- 不用意に器具に触れるとやけどの恐れがあるため、密着・調整者以外がアームブリーチ内に寄り付けない手段を設ける、もしくは手が触れられぬよう器具に囲いを設けてください。
- パン、チルトがロックした状態で灯具を動かさないでください。
- パン、チルトロック用のセットビスは直めすぎないでください。脱落し、紛失する恐れがあります。

## 電気回路



- 落下防止のため、器具側ケーブルに付属されているセーフティクリップをネジ(M4)で器具から300mm以内の強固な場所に必ず取付けてください。
- 器具は必ず、凹凸の無い鉄板に取付けてください。
- 器具を取り付けた後は、十分な保持力が確保され、落下しないことを確認してください。
- ベースメーカーなど電子医療機器に器具を近づけないでください。
- 磁気記憶媒体(フロッピーディスク、磁気カードなど)に器具を近づけないでください。
- 各種電子機器、映像機器、通信機器(携帯電話、時計など)に器具を近づけないでください。
- 磁石が破損する恐れがありますので、器具に衝撃をあたえないでください。
- 磁石が錆びないよう、高温多湿環境下で使用しないでください。